

令和元年 9 月定例議会報告

●幼児教育・保育の無償化を実施するための「子ども・子育て支援法の一部を改正する法律」が5月17日に公布され、本年10月1日から施行となるため、本町の条例を改正。

- ・3～5歳児（就学前3年間）の全世帯、0～2歳児の住民税非課税世帯が対象
- ・幼稚園（月25,700円まで）、認可保育所、認定こども園が無償
- ・認可外保育施設3～5歳児（月37,000円まで）、0～2歳児の非課税世帯（月42,000円まで）が無償
- ・おかず、おやつ等の食材料費（月額4,500円上限）は実費負担。年収360万円未満世帯と第3子以降免除



●町立西小学校、北小学校、南小学校のトイレ改修工事の契約が締結。洋式トイレが整備されます。

- ・西小学校 和式63器⇒15器 洋式5器⇒50器（洋式化率76.9%）契約金8,578万4,600円
- ・北小学校 和式48器⇒14器 洋式12器⇒38器（“73.1%）7,467万9,000円
- ・南小学校 和式42器⇒18器 洋式13器⇒30器（“62.5%）6,930万円



※暖房便座を設置（当初は普通の便座で見積もりしていたものを見直して頂いた。）

●太陽光発電事業と地域との共生に関する条例を制定。

- ・太陽光発電事業と地域との共生を図り、住民の安全な生活と環境の保全に寄与することを目的。
令和元年10月1日から施行。
- ・10キロワット以上の太陽光発電施設を設置する場合は、着手する日の60日前までに事業計画の届出が必要。抑制区域を指定。

●空家等の適正な管理に関する条例を制定。

- ・「空家等対策の推進に関する特別措置法」の施行に伴い、防災、衛生、景観における住民生活環境への影響を鑑み、条例を制定し、特定空家等に対し必要最低限の措置を行う。
令和元年10月1日から施行。

平成30年度はふるさと応援寄付金が約76億円と全国7位の成果をあげました！！

たくさんのご寄付をいただき、大変に有難うございましたm()m

<熊取町平成30年度決算報告>

*一般会計	歳入：202億118万1,423円	歳出：199億8,228万2,444円
*一般・特別会計	歳入：295億6,466万3,672円	歳出：292億7,540万9,556円
*実質収支（一般会計）	9,614万4千円の黒字	
*実質収支（一般・特別会計）	1億6,649万9千円の黒字	
*一般会計町債（H30度末現在高）	85億9,703万1千円（前年度より1,452万1千円増）	
*基金総額（H30度末現在高）	76億8,101万3千円（前年度より34億2,192万8千円増）	
	（くまとりふるさと応援基金 38億4,335万5千円）	



公明党提案の意見書が採択され、関係省庁の各大臣に提出されました！

◆高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書

高齢者の安全運転支援と地域における移動手段の確保を進めるため、下記取り組みを強く求める。

1. 「安全運転サポート車」や「ペダル踏み間違い時加速抑制装置」の購入支援策を検討すること 等
(以下省略)